

(様式1)

学校番号 (小・**中** 049)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(引佐南部中)学校運営協議会長

<本年度の目標>

学校・家庭・地域の役割を明確にし、つながり、ひろげながら、より良い意見交換や支援を具体的に進め、学校からの問題提起を踏まえて、ともに話し合いを深める。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

○校長による基本方針の説明と、具体的かつきめ細やかな話を基に、2025年度のキーワード“つなぐひろげる”についての理解を深める熟議ができた。また、学年主任による生徒たちの姿や成果と課題を伝えていただけたことにより、さらに現状の南部中の様子がよく分かり、理解が深まり、様々な点から意見が出て話し合うことができた。

○教育方針の在り方が明確化されていて理解しやすく熱意を感じられました。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

○10月の3年生の発表会はとても充実していて、学校を理解する良い機会だった。

○学校評価アンケート集計報告についての協議で、生徒・保護者・教員の評価項目の認識に違いがあることが明確になったと感じる。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった
(理由)

○保護者の目にとまりやすいブログで開催を発信していただいた事により、関心をお持ちいただいた方も多いのではないかと思うが、協議会そのものの存在を知らない人もまだ多く、今後も情報発信の方法は検討が必要であると感じる。

○自分の所属する団体等で問題提起として発信した。

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

○学校・家庭・地域との役割を明確にしながら連携を深め、子供たちを取り巻く環境や教育の変化をとらえて、新しい時代の学校の在り方や、より良い支援を具体的に進めるための熟議をしていく。

○今年度の目標を大きく変えず、継続的に目標としていきたい。